

試験報告書				発行番号		-					
				発行年月日		2021年1月27日					
試験名	Dragon Beam Smart (ST-100) 電解条件における有効塩素濃度の実力値確認			承認	検討	発行					
						橋本					
試験日	2020年12月2,3日	試験場所	第二工場								
試験者	橋本	天気	-	温度	-	℃		湿度	-	%	

1.目的

ST-100の仕様確定にあたり、電解条件における有効塩素濃度の実力値の確認を行う。
電解条件における有効塩素濃度、pHの範囲を決定する。

2.試験方法

被電解液は、メスシリンダーで測った水道水を各容器700ml(合計1.4L)に対し、電子天秤で測定した食塩を加えて調整、スプーン1杯は各容器700mlに対し1.0g(合計2.0g)、1.5杯は1.5g(合計3.0g)、2杯は2.0g(合計4.0g)として試験を行う。

- ・使用装置 ST-100 Dragon Beam Smart
- ・測定器 有効塩素濃度計(IC-2Z,笠原理化,S/No.1323)
※測定器はメーカー校正済。滴定分析との差異はありません。
pHメータ(D-52,堀場製作所,S/No.S106015)

3.試験結果

図1に測定結果を、表2に生データを示す。
図1のデータはn=5の平均値を示す。
㈱NIC様に試験結果を確認していただき、仕様確定とする。

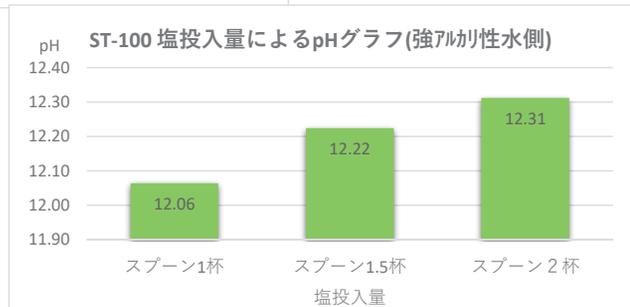
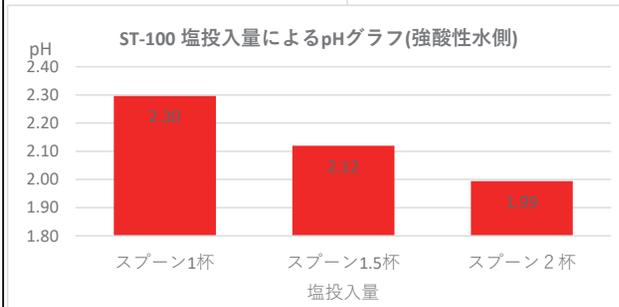
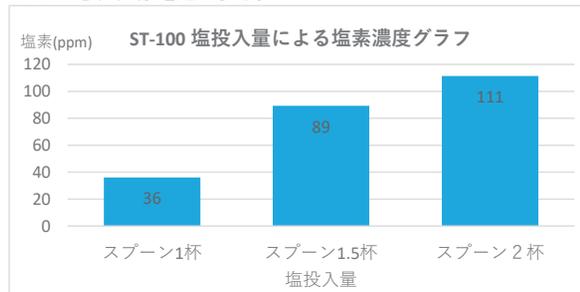


図1 測定結果

表2 ST-100 測定データ

塩投入量 (※各容器700mlに)	有効塩素濃度 (ppm)					平均値
	n=1	n=2	n=3	n=4	n=5	
スプーン1杯(1.0g)	36	35	36	37	36	36
スプーン1.5杯(1.5g)	89	91	89	88	89	89
スプーン2杯(2.0g)	110	120	107	108	112	111

塩投入量 (※各容器700mlに)	pH(強酸性水側)					平均値
	n=1	n=2	n=3	n=4	n=5	
スプーン1杯(1.0g)	2.24	2.33	2.30	2.33	2.28	2.30
スプーン1.5杯(1.5g)	2.06	2.13	2.11	2.12	2.18	2.12
スプーン2杯(2.0g)	1.98	2.02	1.99	2.03	1.95	1.99

塩投入量 (※各容器700mlに)	pH(強アルカリ性水側)					平均値
	n=1	n=2	n=3	n=4	n=5	
スプーン1杯(1.0g)	12.08	12.01	12.07	12.14	12.02	12.06
スプーン1.5杯(1.5g)	12.27	12.24	12.19	12.19	12.23	12.22
スプーン2杯(2.0g)	12.30	12.32	12.39	12.28	12.27	12.31